

令和7年度 板橋第二小学校 学校経営方針概要

凡事徹底

小
中
一
貫
教
育

あたりまえのことに、いっしょうけんめいに取り組む。

板橋区 小中一貫教育「板橋一中 学びのエリア」での目指す子ども像

☆「自律」と「自立」

- ・自ら考え、挑戦し続ける子
- ・自他を尊重し、自ら判断し、責任ある行動のとれる子

学校教育目標

- 自分でする子ども
 - 思いやりのある子ども
 - じょうぶな子ども
- 【自立・創造】 【貢献】 【共生】

目指す学校像

子供たち、先生たちが元気な学校

板橋区コミュニティ
スクールスクール

《子どもから見て》 いきいき子ども

- 受容的、共感的、肯定的な雰囲気があふれる学校
- 自分の居場所がある学校（一人一人が認められているという思いをもてる学校）
- やればできるという思いを実感させてくれる学校

《保護者から見て》 あたたか家族

- 通わせて良かったという思いをもてる学校
- 学校ならびに教員を支えたいと思う学校

《地域から見て》

- 地域の自慢できる誇れる学校
- 学校ならびに教員を支えたいと思う学校

《教職員から見て》 はつらつ先生

- いつまでも勤務していきたいと思う学校
- 誇りをもてる学校
- 各自が職責を果たすと共に、必要な場合助け合い、組織として取り組める学校
- 保護者、地域の方を含め、共に子供たちのために力を注ぎ込める学校

働き方改革

教育活動における2つの最重点項目と5つの重点項目

学力向上

- ・小中9年間の義務教育をつなぐ「読み解く力を基盤とした児童自身が学び方を選択・決定・調整できる力の育成。
- ・基礎学力の定着
- ・主体的な学び

環境教育

- ・ビオトープを中心に据えた取組
(ユネスコスクールとして)

礼儀・規律の徹底

家庭・地域との連携

人とのかかわり

一人一台の端末の効果的な活用

教科担任制の導入による体育科の充実

